

STEERING GEAR SERVICE NEWS

DATE : 2018/11/15

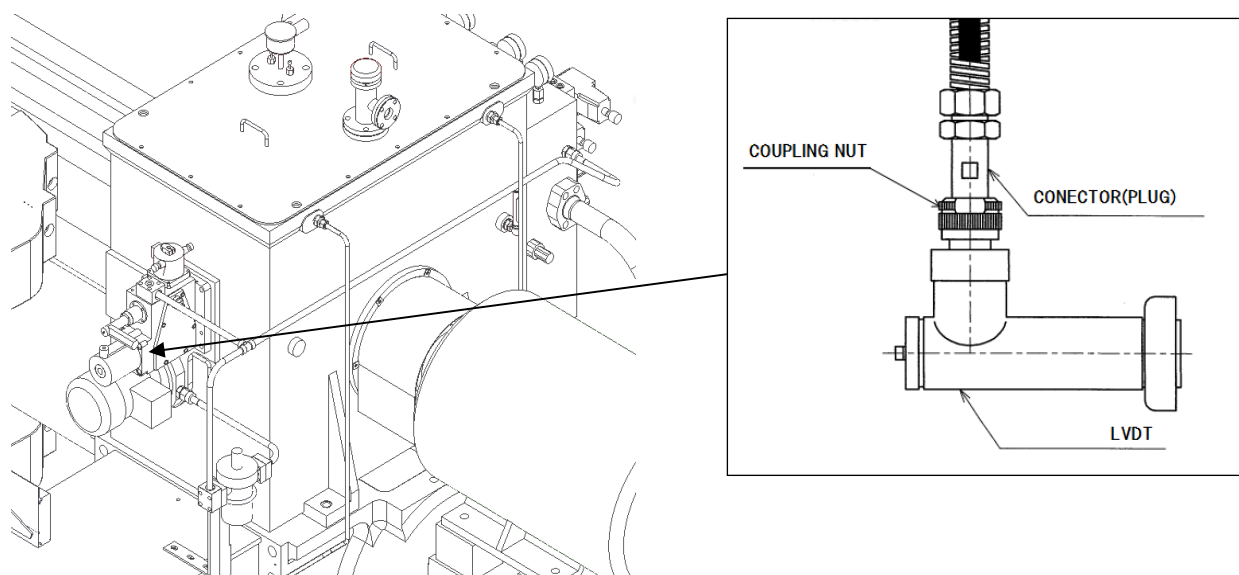
No.: E8-18-007A

SUBJECT : E シリーズ舵取機 LVDT 接続コネクタゆるみについて

E シリーズ舵取機において、ポンプ制御を行うレギュレータの動作監視用センサーである LVDT のケーブルコネクタの COUPLING NUT が緩むと接触不良が発生し、オートパイロットへ正常に信号を送れず、船舶が操舵不能状態に陥る可能性があります。この部分は可動部では無い為、スパナなどの工具を用いて適切に締付を行えば簡単に緩むことはありません。一方で、工具を使用せずに締付を行った場合には十分な締付トルクが得られないため、振動で緩む可能性があります。

船舶の安全航行のためにも、取扱説明書内の定期点検に記載されている 3 ヶ月毎の点検において、コネクタ部の緩み確認も実施頂き、舵取機の作動に異常がないことを確認ください（COUPLING NUT の締付トルクの目安は $3.92\text{N} \cdot \text{m}$ です）。当該部品にマーカーペン等で合マークつけ、容易にコネクタ部の緩みを目視できるよう管理頂くことを推奨いたします。

※舵取機対象型式：全 RE/FE タイプ



また、LVDT は電気部品であり、長年の使用により経年劣化が発生します。LVDT からの信号に異常が発生した場合、オートパイロットシステムにてエラーが発生することがあります。エラー内容をオートパイロットメーカー殿に連絡をしたうえで原因特定のためアドバイスを受けて下さい。

KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD.
PRECISION MACHINERY BUSINESS DEVISION
CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT